

1. 2023年度エネルギー環境委員会の取組

Action① エネルギー・環境政策への対応

○次期エネルギー基本計画の改定検討など、政策動向への意見提示等

Action② 自立分散かつ循環型社会への意識変革・行動変容の促進

地域の脱炭素活動を活発化させるため、**現役世代、次世代にCNや自立分散かつ循環型社会の必要性を訴える**ことが必要

- 提言書「自立分散かつ循環型社会の形成に向けて」周知活動
- 若手（次世代の担い手；中高生）へのCN説明・意識づけ

Action③ カーボンニュートラル技術の社会実装


カーボンニュートラル技術の社会実装が求められるが、社会実装に至るまでの**課題の洗い出しが不十分**

（産学官のマッチングが少ない、資金調達、知的財産権など多くの課題）

- CN技術の社会実装に向けた国内、中部圏での動向整理
- 進捗状況に応じた課題解決方法の整理

2.スケジュール

これまでの経緯

2023年11月	12月	2024年1月	2月	3月	4月
<p>●11/10 第2回エネルギー・環境委員会 (中部圏の脱炭素技術の事例紹介、実装への課題について意見収集)</p>				<p>●3/4 第3回エネルギー・環境委員会 (提言書案審議)</p>	
<p>資料作成</p> 				<p>●4/19 NEXCHAIN 市川先生 意見交換</p> <p>●4/25 東海国立(名大) 松尾機構長 意見交換</p>	

今後のスケジュール

7月	8月	9月
<p>●7/26 正副会長会 (中間報告)</p> 	<p>●8/5 専門委員説明会</p> <p>●8/19 委員会・専門委員会 (合同開催)</p> 	<p>●9/2正副会長会・ 総合政策会議 (最終報告)</p>